

[研究名]

大腿骨近位部骨折患者において、認知症と男性は全身 CT 所見から追加介入を要することが多い

[研究責任者]

香川県立中央病院 救急科 診療科長 青江 基

[研究の対象・方法]

2020 年 4 月～2024 年 9 月までに当院で治療した 50 歳以上の大腿骨近位部骨折患者さんのうち、術前に股関節以外の CT を撮影した方の患者背景について調査します。

治療成績等を検討することは、今後の治療向上に寄与します。

なお、患者さんの個人情報が増えることはありませんが、研究そのもののデータとして使用を拒否される場合は、下記までご連絡ください。

[問い合わせ先]

〒760-8557 高松市朝日町 1-2-1

香川県立中央病院

電話 087-811-3333 (代表)